

2025年（令和7年）度

「新旭駅前ふれあい食堂」活動結果（抜粋）

設立の経緯・開設

高島市は少子高齢社会が進み、地域住民のつながりやふれあいの場づくりが課題となっています。このような現状の中、色々な思いを持つ者が集まり会議を重ね、子どもの見守り、多世代交流（世代間交流）、社会参加、ボランティア活動の推進等の普遍的課題を解決する資源として、2018年6月2日、「新旭駅前ふれあい食堂実行委員会」を設立し、同月24日から「新旭駅前ふれあい食堂＝共生食堂」を開始しました。



毎月第4日曜日、12時から14時までの間、「新旭駅西ショッピングセンターエスパ」において、参加費100円でカレーなどを提供しふれあい活動を推進しました。

また、店舗閉店のため、令和7年10月から「高島市観光物産プラザ2階多目的ホール」に移転し「ふれあい食堂」を継続しています。

この活動を通じて子どもや高齢者、一人暮らしの方々のつながる場となり、寂しさやしんどさを抱える方々を地域で見守り、育み、地域ぐるみで支えあう活動を目指しています。

開催状況

年度	回数	参加者	内こども	平均参加者	平均支援者
2018年	10回	1,057名	233名	103名	17名
2019年	11回	992名	187名	90名	16名
2020年	8回	634名	104名	79名	18名
2021年	10回	1,064名	245名	107名	16名
2022年	12回	1,060名	564名	163名	27名
2023年	12回	2,436名	641名	203名	22名
2024年	12回	2,578名	716名	215名	20名
2025年	12回	2,723名	714名	227名	23名

※ 2019年～21年度の中止は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため。

開設結果

・誰もが100円で参加できる「ふれあい食堂（共生食堂）」として設立しましたが、コロナ禍での開催のため、令和元年度から楽器の演奏、歌等の鑑賞を中止し、新型コロナウイルス感染拡大予防対策を進めながらカレーのテイクアウト等を継続しました。

・令和4年度から5年度まで新型コロナウイルス感染拡大予防対策を継続しながら、屋外テントでの食事とテイクアウトを併用して開催しました。

・今年度は、高島市観光物産プラザ2階多目的ホールに移設し、居心地の良い場所、見守

り活動ができるように屋外での食事、演奏会などを進めてきました。参加者は、200人を超え、参加者も海外の方も家族で参加されるなど賑わいのある「ふれあい食堂」となっています。

支援の輪

この活動に対し、県・市社会福祉協議会、むすびえ、平和堂、JAバンク様をはじめ、会社、団体、個人の方々からの支援、ボランティアさんの活動支援、賛同者のご寄付をいただき、活動が継続できました。ご支援、ご協力、誠にありがとうございました。

また、食堂開催時には、イベント募金を開催しました。



～令和7年度きずな助成金の活用～

① 地産地消の野菜を栽培提供、食育活動

「新旭駅前ふれあい食堂」開催時、食材に「ふれあい食堂農園」で安心安全な無農薬野菜を自家栽培した野菜を提供、カレーライスの食材として、子ども達に食べさせ食育活動に努めました。



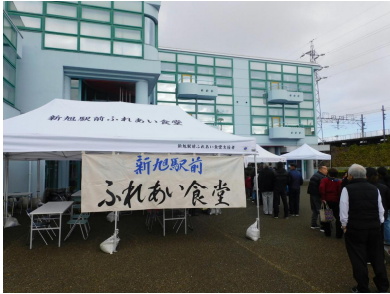
12月5日、農園で収穫した紅はるかをドラム缶ピザ釜で焼き上げ、小学校の全児童・教職員(350名)プレゼントしました。子ども達は、給食と合わせて焼き芋を食べ笑顔一杯のひとときを過ごしました。



② 年末活動 12月22日「新旭駅前ふれあい食堂」開催。クリスマス会の参加者へのクリスマスプレゼント」

令和7年度第9回「新旭駅前ふれあい食堂」の開設状況

～クリスマス会、新旭住民福祉協議会との合同餅つき大会～



(ふれあい食堂開設の様子)

12月28日(日)12時から、高島市観光物産プラザ2階多目的ホールにて開設。

市内で活動されている高島ウインドアンサンブルの皆さん(17名)にステージ上で吹奏楽演奏を披露していただきました。

また、10月から「赤い羽根共同募金活動」がはじまり、この会場でも継続して啓発活動を進めております。

参加者	278名
子ども	67名
大人	181名
支援者	30名



- 12月28日
「新旭駅前ふれあい食堂」への提供品
- 曹洞宗正尊寺様から お米
 - 東洋アルミエコープロダクツ様から カリ容器
 - コープレジ様から 食料品
 - 恵社協フードパントリー様から 食料品、お菓子等
 - 遊べるお寺プロジェクト様から お菓子
 - 南深清水FF倶楽部様から 富有柿
 - 共生シンフォニー様から クリスマスクッキー
 - むすびえ協力企業甘党男子様から お菓子
- 皆様からのご支援ありがとうございます。

(本日の提供品)

お寺様からいただいたお米を炊き上げチキンカレーとして提供しました。豚肉が食べられない外国の方にハラール処理された鶏肉でチキンカレーを提供、参加者から「チキンも美味しい」と好評でした。

(ハラール認証の豚肉)



共生シンフォニー様からクリスマスのクッキープレゼント。



(高島ウインドアンサンブルの皆さんが吹奏楽を演奏をされている様子)



(会場内の様子)



(カレー提供の様子)



(クリスマスプレゼントの様子)

「遊べるお寺プロジェクトのコーナー」



遊べるお寺プロジェクトコーナーでは、マージャン台を設置し、楽しく遊んでいました。



青年協議会の皆さんと湖西中学校のこせさポの生徒さんがサンタの衣装を着て参加しました。



「絵本の広場」

「NPO 法人絵本による街づくりの会」の皆さんが「お家で読書」の習慣の啓発を行い、子ども達に絵本の読み聞かせをされました。

(ご家族含む22名)

「ファミサポの子どもとの遊びコーナー」

遊び場コーナーでは、親御さんと一緒に子どもさんが手作りの遊び道具を作り遊んでいました。

会場の外では、「新旭住民福祉協議会との合同餅つき大会」を開催し、参加者の皆さんがお餅つきに挑戦されました。



(お餅つきの様子)



(お餅を丸めている様子)



(受付の様子)



(赤い羽根受付の様子)



(高島ウインドアンサンブルの演奏の様子)

「本の貸し出し事業」

「新旭駅前ふれあい食堂」貸出の本

全国の子ども食堂の支援者から、子ども食堂に対して子どもの本の寄贈がありました。参加者に少しでも読んでいただけるよう貸出の本を提供します。今は、少ない書籍ですが順次揃えて行きたいと思っています。

新旭駅前ふれあい食堂実行委員会

「元気な仲間の野菜などの販売コーナー」



(ふれあい食堂で収穫した里芋などの販売の様子)

(反響等)

高島市観光物産プラザ2階多目的ホールで、「クリスマス会、新旭住民福祉協議会と合同餅つき大会」を開催しました。

きずな助成金などで購入したクリスマスプレゼントを青年協議

会の皆さんと湖西中学校のこせサポの生徒さんがサンタクロースの衣装を着て参加者に手渡しました。支援者の輪が広がり色々な食品や物品をいただき感謝しております。

270人を超える大勢の方が参加され「ふれあい食堂」で居場所として利用されることは大変うれしく思います。

令和7年度第12回「新旭駅前ふれあい食堂」の開設状況

～3月22日、高島市観光物産プラザにて赤い羽根福祉基金特別プログラム、令和7年度「篠原欣子記念財団子ども食堂応援プログラムの助成金」を受け防災釜を購入、「えにしの日」防災学習を開催。～



(観光物産プラザ会場の様子)

緊急災害時における防災釜を使用したイザ飯作り。参加者が、アイラップを使って、無洗米と水入れ防災釜に入れて湯煎し、お米を炊き上げ非常時にも温かいご飯が食べられる体験をしていただき

きました。

参加者	190名
子ども	78名
大人	92名
支援者	20名




(受付の様子)



(イザ飯作りの様子)



(防災釜を使ってアイラップに入れた無洗米を湯煎している様子)

(イザ飯のレシピ)



3月22日
「新旭駅前ふれあい食堂」への提供品

- 「篠原欣子記念財団子ども食堂応援プログラム」の助成を受け 防災釜
 - 高島ロータリークラブ様から お米
 - 東洋アルミエコープロダクツ様から カレー容器
 - (株)平和堂様の助成金で 豚汁食材等
 - 泉社協フードパントリー様から 防災食品
- 皆様からのご支援ありがとうございます。



「ファミサポの子ども遊びコーナー」

ファミリーサポートセンターでは「子ども遊びコーナー」を設けて、新聞紙を使って非常用のスリッパを作り、家族共々楽しいひとときを過ごされました。



「絵本の広場」

「NPO法人絵本による街づくりの会」の皆さんが「お家で読書」の習慣の啓発を行い、子どもに絵本の読み聞かせをされました。



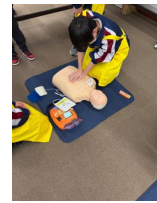
(湖西中学校吹奏楽部の演奏)

湖西中学校吹奏楽部の皆さんが楽器演奏を披露され、参加者の皆さんは演奏を聴きながら食事や談笑されました。



(参加者に豚汁を提供している様子)

「湖西中学校生徒会の皆さんのボランティア活動」



「防災団体の活動」

参加者は、ご飯が炊き上がるまでの間、各コーナーで防災ゲームや非常持ち出しゲーム、AED の使用方法、熊本大震災のDVD鑑賞など防災学習を体験しました。



「湖西中学校の生徒会20名がボランティアとして参加」
各コーナーでは参加者には笑顔で対応されました。
(反響等)

赤い羽根福祉基金特別プログラム、令和7年度「篠原欣子記念財団子ども食堂応援プログラム」の助成金を受け防災釜を購入、防災学習を開催しました。緊急災害時における防災釜を使用したイザ飯作りを実施しました。参加者が、アイラップを使って、無洗米と水入れ防災釜に入れて湯煎し、お米を炊き上げ非常時にも温かいご飯が食べられる体験をしていただきました。海外の家族の方も多数参加されました。万一、災害時の対応についても参考になりました。

